

# 和合

No.157  
2024. 3. 1

題字：三浦修次



## 主な掲載記事

- 和合の里あれこれ……………2
- はやぐおっきぐなれの～！……………3
- 我が家の民俗行事……………3
- よつばっこ通信……………4
- わたしが描く和合の里……………5
- わたしから見た和合の里……………5
- 人生100年時代……………6
- わごう駐在所……………6
- もっしえけの、まだかだつての…7
- 和合の里INFORMATION……………10

# 和合の里 あれこれ

## 【京島 編】

### ①村のはじまり

京島ははじめ中嶋村と称しました。元和2年（1616）に開発されており、北楯大堰の幹線である三ヶ沢方面堰が開通されると、中嶋村の開発者たちは狩川南端の馬場の端に水門を設けて、2100間（約3.8 km）の分水溝を掘って用水路にしました。この中嶋堰が開削されたことにより、開墾した田に水を流して耕作を始め、村立てしました。

開墾当初は最上家山形藩の領地でしたが、元和8年（1622）に酒井家庄内藩の領地となってからは、明治になるまで庄内藩の領地でした。

### ②山神社

山神社は中嶋村の開発と同年の元和2年に創設されたと伝えられていますが、詳細は定かではありません。中嶋村が創基された88年後の寛永元年（1704）に行われた検地帳には、圓性院と称する修験宗の入住が記載されており、明治2年（1869）には山神社に隣接して金剛院という修験寺が設けられていました。明治維新を迎えて神仏混淆こんぶの廃止が強力に推進され、中嶋村においても金剛院の廃寺が行われました。



雪囲いのされた山神社

山神社の祭神は大山祇命おおやまずみのみことであり、山の神、または農耕の神としてまつられています。春になると里に降りて田の守り神になるとされ、3月には「田の神下ろし」の祭典が行われておりました。現在は4月の第1日曜日に春祭りが行われる他、8月16日に例大祭が行われるのが通例となっております。

### ③いっとうしょ



過去に開催された「いっとうしょ」の写真

毎年12月31日の夜に子ども達が「いっとうしょ」と大きな声で唱えながら、山神社の御神体の納められた祠堂を背負って各家々を回り、子ども達の健康と家内安全、五穀豊穰を祈願し、初穂料をもらい歩く伝統行事があります。

長年受け継がれてきた伝統行事ですが、近年では催しの中心となる数え年で13歳までの子ども達の数も減り、行事の様子も変化してまいりました。今年集まった子ども達は5人。うち2人は幼稚園入園前のお子さん達です。12月31日のお昼に御神体を公民館に飾り、みんなで拜んだ後、子ども達と一緒に遊んだそうです。これからの開催については部落総会で相談するとし、子ども達が楽しめる行事を開催したいとのことでした。



パパとママにインタビュー

# はやぐおっきぐなれの～!



① お兄ちゃんと同じような名前の響きで自分の考えを持った芯のある優しい男の子になってもらいたいと願ってつけました。

② 2つ上のお兄ちゃんの良いところを真似をすることです。お兄ちゃんが遊んでいるおもちゃと一緒につかんだり、一緒に寝転んだり、

お兄ちゃんの様子をじっと見えています。



③ 最近歩き始めそうになっていることです。手を引いてあげると歩ける。自分から立ち上がることもできて、立ち上がるけど一歩が出ない。もうすぐ歩けるかなと心待ちにしています。

④ たくさん食べてほしくて、とにかくご飯をいっぱいにしてしまうことです。パパもママもついたらたくさん食べて欲しくなってしまうので、やりすぎてしまうことが多々あります。お医者さんに行くと整腸剤をよくもらいます(笑)(汗)

⑤ 毎日たくさん笑顔をありがとう。

これからもお兄ちゃんと仲良く元気に大きく育てね☆



ひやま みと  
檜山 心都ちゃん  
(京島)

令和4年12月7日生まれ

パパ：健人 ママ：愉奈

Q1 名前の由来は？ Q2 お子さんが、今一番興味を持っていることや、ハマっていることは何ですか？

Q3 最近の記憶に残ったエピソードは？ Q4 パパママの失敗エピソード（子育てあるある！）

Q5 お子さんへのメッセージをお願いします。

## 我が家の民俗行事

### 【田の神下ろし】



春彼岸は、春分の日を中日（真ん中の日）とし、前後のそれぞれ3日間を合わせた7日間のことを指します。中日には田の神下ろしが行われます。田の神下ろしは、山で冬を過ごされた山の神様が、春になって田の神様として山を下りて来られるのを迎えする祭りです。田の神下ろしが終わると今年の農作業が始まるため、一年の節目となる行事でもありました。

彼岸の入りになると、お団子を仏壇にお供えし、彼岸供養のためにお墓参りをします。中日になるとお餅やぼた餅をつき、神棚に供えて、田の神様に農作業の無事と秋の豊作を願いました。これから農作業を一緒に行う牛馬にもお餅を食べさせたいと言います。





# よつぱっこ通信

余目第四幼稚園

## お正月遊びを楽しみました～！



よーし！

獅子舞だぞ～！  
パカパカ…



投げゴマに  
チャレンジ！！  
日々の努力で  
回せる子が  
増えてきました！

神社ごっこの流れ  
から獅子舞作りが  
始まりました。  
子どもの発想、  
素晴らしい～！！



このプロペラ  
かっこいい～！



パフェの  
お客様～！

## ALTのサラ先生と遊んだよ！



こうやって  
巻くんだよ！



英語の挨拶を  
教えてもらったよ！



My name is \_\_\_\_\_.  
Nice to meet you.



## 今年度も地域の方々のたくさんの 愛をありがとうございました！



楽しかった！  
幼稚園の春夏秋冬



来年度も元気な子ども達をよろしくお願い致します。



余目第四小学校 6年生

## わたしが描く和合の里



**ぼ**くは、笑顔あふれる和合の里にしたいです。理由は、笑顔があふれるとみんなが楽しくなってすてきな和合の里になると思うからです。そのため、ぼくは思いやりの心を持って、困っている人を助けたいと思います。



**ぼ**くが描く「和合の里」は、「笑顔が絶えない和合の里」です。いろいろなことがあってつらいときにも、笑顔でいればつらいことも吹き飛ばせると思ったからです。みんながうれしくなるような場所にしたいです。



**わ**たしは、笑顔で明るい和合の里にしたいです。みんながにこにこ笑って楽しく、心が明るくなるように生活すれば、楽しい場所になると思うからです。自然も大切にしながら、すてきな和合の里をつくりたいです。



**わ**たしが描く「和合の里」は、自然あふれる、笑顔がいっぱい場所です。ごみ拾いや花を植えるなどして自然を大切に、地域の人にも進んであいさつをして、人との交流を増やしていきたいです。



**わ**たしが描く「和合の里」は、明るい笑顔あふれる場所です。笑顔でたくさんの人を明るくして、毎日を楽しくさせたいです。地域の人にも明るい笑顔で接し、元気に生活をしていきたいです。

## わたしから見た 和合の里



余目第四幼稚園 園長 加藤 園子

### 自然いっぱい！笑顔いっぱい！和合つ子

**余**

目四幼にお世話になって一年が経とうとしています。正確には一度目は保護者として、そして今回は園長として毎日楽しく過ごさせていただいています。

和合の里は人の温かさが一番の魅力。幼稚園に四季折々のお花や果物、昆虫や野菜の苗、カメの餌や紙粘土の飾りを持ってきてくれる方の多さに驚きつつ地域の方から支えられていることを実感。次に、自然の豊かな事！草木の香り、鮮やかな夕日の色、頬にあたる風の冷たさ、蛙の大合唱でセコムの音が聞こえないことも…。豊かな自然の中で子ども達も日々発見し、疑問を口にします。虫の名前・花びらの数や形・なぜそんな名称なのか聞いてくる子ども…。一緒に考え、調べ、解る・学びの楽しさを感じる幼児期。地域と共にあり続ける幼稚園として、今後も子ども達の成長を促していければと思います。そして、和合の力を貸していただければ幸いです。

## 余目第四小学校に大谷翔平選手から グローブが寄贈されました

大谷翔平選手が全国の小学校へ寄贈するという話題のグローブが、1月11日(木)、余目第四小学校にも届きました。各教室で子ども達に実際にグローブを触ってもらいました。子ども達への素敵なプレゼントになりました。



# 人生100年時代

庄内町保健福祉課健康推進係

## ～COPD(慢性閉塞性肺疾患)をご存知ですか?～

### もしかしたらあなたもCOPD? 思い当たることはありませんか?

- 風邪でもないのに咳や痰がつづく
- 黄色や粘り気のある痰がでる
- 呼吸をすると、ゼイゼイ、ヒューヒューと音がする
- 息切れしやすい
- 歳のわりに疲れやすい
- たばこを長期間吸っている(又は吸っていた)

COPDは、たばこの煙など有害物質を長い間吸引したことで徐々に呼吸機能が低下していく肺の進行性の病気です。

#### 【COPDの症状は?】

この病気の怖いところは、初期は無症状でゆっくりと進行し、息切れなどを自覚した頃には病気がかなり進行していることが多く、しかも元どお

りには治らないということです。重症化すると、少し動くだけでも息切れしてしまい、酸素吸入が必要になるなど、生活に大きく影響してしまいます。

#### 【COPDの治療について】

早期に診断して適切な治療を受けることが重要です。治療で最も大切なことは、すぐに禁煙をすることです。さらに適切な薬物治療・非薬物治療(生活習慣の見直し、日々の運動習慣など)により病気の進行をできるだけ食い止め、健康的なライフスタイルを維持することです。

COPD-jp.com

COPDが気になる方へ  
簡単なチェックはこちらから ⇒



問合せ先 保健福祉課健康推進係 ☎42-0148



庄内警察署  
後藤 紘  
(第四学区担当)

## わごう駐在所

### ～庄内警察署からのお知らせ～

### 災害発生時の避難を見据えた適切な準備を!

地震、津波、大雨といった災害は、土砂崩れ、道路や家屋の損壊、家屋浸水などが付随して発生する場合があります、皆さんの生命や生活環境に多大な影響を及ぼすおそれがあります。

災害発生時の警戒レベル4「避難指示」では危険な場所から全員避難と定められており、適切な避難行動を行うために以下の4ポイントについて日頃から考えておきましょう。



#### ● 避難場所への立退き避難

市町村が指定する避難場所、避難所が変更・増設されている可能性があります。災害時には市町村のホームページ等を確認してください。

#### ● 安全な親戚・知人宅への立退き避難 (ハザードマップで安全性確認)

普段から災害時に避難することを相談しておきましょう。



#### ● 安全なホテル・旅館への立退き避難 (ハザードマップで安全性確認)

宿泊前に宿泊料金等について確認しましょう。

#### ● 屋内安全確保

自宅に居ても安全かどうか、ハザードマップで確認しましょう。

- ①家屋倒壊等氾濫想定区域に入っていない
- ②浸水深よりも居室は高い
- ③水が引くまで我慢でき、水・食糧などの備えが十分これらを確認しましょう。



# もっしえけの、まだかだつての

～令和5年度事業参加者の声～

皆さん、余目第四まちづくりセンターの令和5年度の事業に参加していただきありがとうございます。今年度の事業に参加していただいた皆さまのご感想を紹介していきます。

## ■ 放課後子ども教室「わごうの広場」 サポーター 岩井 邦子さん(廻館)

昨年4月から「わごうの広場」のサポーターとして、お世話になっております。子ども達が大好きで、たくさん遊びたいと思い参加したのですが、実は私の方が遊んでもらっているようです。折り紙、空箱での工作など子ども達の豊かな感性には驚かされています。また「夏祭り」での大鍋で作ったカレーをみんなで頂いた事、社会見学で「マリンピア」に行った事など、「『わごうの広場』は、楽しい。」と言われる事が最も嬉しい時です。

子ども達の笑顔からは、普通に生活できる事の幸せと平和をしみじみ感じております。「わごうの広場」に関わった事は、私の老後に彩りを与えてくれました。「わごうの広場」を通し地域との結び付きも深まってきたように思います。子どもの人口が減っていく中で、子ども達は地域の宝です。地域で子育てする、子ども達の応援団でありたいと思います。



## 6年生からの感想

- ・みんなとの交流を深めたいと思ったので、1年生からずっと参加していました。体育館でたくさん遊んで楽しかったです。地域のみなさんの支えもあってとても感謝しています。 加藤 陽太さん
- ・6年生になって1年生などとの交流が増えてよかったです。宿題や自学の時間も増えました。 菅原 楓雅さん
- ・友達との仲が深まったと思います。勉強も友達といっしょに楽しく学習できました。 富樫 来美さん
- ・学年問わず交流でき、放課後楽しく過ごすことができました。 小林 優月さん
- ・あまり遊ぶことがなかった、1年生、2年生の子たちと遊べてすごく楽しかったです。 齋藤 瑛斗さん
- ・友達と一緒に楽しい思い出を作れました。卒業まであと少しだけど低学年とも交流できて良かったです。 佐藤 聖菜さん
- ・友達と遊ぶのが楽しかったし、勉強の時間も集中して行けてよかったです。 池田 麻乃さん
- ・ほかの学年との交流も深めることができたのでいい経験になったし宿題や自学もすることができました。 加藤 大喜さん
- ・いろんなところに行けるので、たくさん遊べてとても楽しいです。 安藤 咲和さん
- ・いやなこともされたけど、みんなが遊ぶことができる、いいところでした。勉強もすることができたのでよかったです。 小松原 城さん
- ・最近あまり「わごうの広場」に行けてなかったけれどたくさん思い出ができたし行事にも進んで取り組むことができました。 佐藤 一花さん
- ・6年間、友達と遊んだり勉強できてとても楽しかったです。 梅木 果乃さん
- ・ひさしぶりのわごうの広場は少し変わったこともありましたが、低学年とも楽しく遊べたのでよかったです。 佐藤 優歩さん
- ・学年をこえていろんな人と遊べてすごく楽しかったです。たくさん思い出ができました。 樋渡 颯土さん



■なにができるかな？



■横断歩道は手を上げて



■暑い日には水遊び



■しっかり勉強もします

## ■ 和合歴史民俗塾 川村 静子さん(吉方)

私が和合歴史民俗塾に参加したのは、友達が参加していたからです。

初回、山大教授の在来作物でカラトリイモの茎が庄内町を境に北側は青茎、南側は紫茎。笹巻は北側が白色、南側が黄色等の違いがある理由に、江戸時代の北前船が影響していると知りびっくりしました。

福島の市民家園の見学で国指定重要文化財の芝居小屋、旧広瀬座での回り舞台装置の人力等体験出来、良い思い出となりましたが、他の古民家は致道博物館の田麦俣と同じでした。

秋のユネスコ無形文化財の遊佐町行きはとても楽しみにしていましたが、途中でバスの帰り時間になってしまい、最後まで鑑賞することが出来ずとても残念でした。他にも酒田市民芸術祭の催しには歌舞伎座や天狗舞等あるので、途中退場の無い鑑賞計画を希望します。

今年は辰年なのでそれに関わる話、文化財の紹介があれば毎年十二支の勉強にもなるし、近くなら個人でも行けます。歴史、民俗、文化財等興味があるので宜しくお願いします。



■ 遊佐の小正月行事アマハゲについて



■ 福島市民家園



## ■ 便利屋「わごう」 菅原 恭子さん(京島)

便利屋「わごう」のスタッフの一人として活動しています。きっかけは、和合の里が立ち上げた便利屋「わごう」を利用したい人のサポートができればと思ったからです。

移動支援の依頼を受けお家へと伺います。今回は買い物です。玄関で待っている利用者さんに「よろしくお願いします。」と声かけから始まり安全運転で目的の場所へと出発します。沢山の商品を目にしながら店内をまわり会話も弾んでいきます。教わる事もあり、とても楽しい時間です。

最初は少し戸惑いもありましたが、支援を終えて帰り際に「いがったけ、いがったけ」の一言が、今では次への糧になっています。

誰もが意識していないだけで、支えたり、支えられたりしていると思います。困った時はお互い様なのです。この気持ちを忘れずに楽しく活動していきたいと思っています。



■ 便利屋「わごう」スタッフ研修会の様子





## ■ 和合の里あるき健康ウォーキング 齋藤 停さん(古関)

私は体を動かすことが好きで、登れる時は週1羽黒登山したり、週1エアロビクスに出掛けたりしております。でも第四学区でウォーキングがあったので、わざわざガソリン使って羽黒まで行かなくても体を鍛える事が出来、5km歩いてお餅引換券を貰い、10km歩く毎にゆりカード500円券が貰えると言う、一石二鳥のラッキーなイベントでした。自分の都合の良い時間に自分のペースで歩いて来て、適度な疲れで夜もぐっすり眠れ、知らない人達と行き交いながら、挨拶してくれて、嬉しい限りでした。

来年もあれば又参加させていただきたいと思います。ありがとうございました。



## ■ 和合大学院「悠遊塾」 今野 鈴江さん(廻館)

長年やってきた花卉栽培を丁度やめたことを機会に、前から広報等で知っていた「悠遊塾」に興味があった事から参加させていただきました。いろいろ事業がある中で「フレイル予防」は運動や食生活面のみならず、社会参加も大切であるという事を改めて知りました。いろいろ学ぶ中で、食物のバランスも考える様になり、運動の面では、塾で指導していただいた事を、家でも継続しており、お陰で畑や家事も、年相応にこなしていると自負しています。普段あまり乗ることがないバスでの社会見学では、地域の人々との交流も楽しかった思い出です。今後も元気で有意義な生活が出来る様、5年間「悠遊塾」で学んだ事を継続しながら参加したいと思っています。

いろいろ計画して下さいの「悠遊塾」の関係者の皆様には心から感謝しております。



■ 食事の栄養バランスについて



■ イスを使ってストレッチ

## 和合大学院「悠遊塾」令和6年度 新入生募集！

和合大学院「悠遊塾」では、65歳以上の方を対象に新入生を募集します。『人生100年時代「生涯現役！」』をテーマに、健康講座や座ってできる体操、講師をお呼びして講演会などを開催しております。健康づくりや参加者同士の交流に興味のある方、私たちと一緒に活動しませんか。

- 申込み方法：4月26日(金)までに 余目第四まちづくりセンター 事務局にお申し込みください。
- 参加費：年間受講料 500円 ※内容によっては、別途昼食代や入館料等の実費をいただく場合があります。
- その他：詳細は電話 **44-2162** までお問い合わせください。定員になり次第、募集を締め切らせていただく場合がございます。



■ ブルーインパルス見学



■ 修了の会の様子

受賞おめでとうございます！みなさんの活躍を応援しております。

## 令和5年度 庄内町総合表彰式

庄内町総合表彰式が1月5日(金)に庄内町文化創造館「響ホール」で行われました。それぞれの分野で功績のあった方々へ表彰状、感謝状が贈られました。 ※敬称略

**【表彰状】**  
 太田 平 (廻館) 統計調査員  
 齋藤 信哉 (吉方) 統計調査員  
 齋藤 真希 (南野) スポーツ振興  
 齋藤 泰希 (南野) スポーツ振興

**【感謝状】**  
 長南 統 (連枝) 農業委員会委員  
 小林ひろみ (南野) 農業委員会委員  
 佐藤 甚一 (西袋) 統計調査員  
 松田 良弥 (古関) 統計調査員  
 富樫 京子 (小出新田) 介護認定審査会委員  
 志田 重一 (古関) 都市計画審議会委員

## 令和5年度 庄内町スポーツ協会表彰式

庄内町スポーツ協会表彰式が1月7日(日)に庄内町文化創造館「響ホール」で行われ、スポーツで功績があった方々が受賞されました。 ※敬称略

**【勲功賞】** 陸上 齋藤 真希 (南野) 東海大学大学院      陸上 齋藤 泰希 (南野) 東海大学1年

### 【栄光賞】

陸上 佐藤 利音 (廻館) 余目陸上スポーツ少年団 (余目第四小学校6年)  
 陸上 佐藤 旭 (南野) 余目中学校3年      陸上 佐藤碧久斗 (廻館) 余目中学校3年  
 陸上 三浦 美尋 (小出新田) 余目中学校3年      陸上 五十嵐 絆 (南野新田) 余目中学校1年  
 卓球 加藤 光咲 (主殿新田) 桜の聖母学院高等学校1年      卓球 石川 武利 (主殿新田) 庄内町余目卓球協会  
 卓球 鈴木 勝 (南野新田) 庄内町余目卓球協会      卓球 門脇 春美 (前田野目) 庄内町余目卓球協会  
 剣道 工藤 正 (古関) 余目剣友会      剣道 齋藤 真実 (西袋) 余目剣友会  
 剣道 齋藤真紀子 (西袋) 余目剣友会      剣道 齋藤 真椰 (西袋) 余目剣友会  
 剣道 加藤 陽翔 (古関) 余目武道館 (余目第四小学校5年)  
 バスケットボール 佐藤 夢衣 (南野) 鶴岡信用金庫ハリートクラブ  
 バスケットボール 佐藤 優歩 (南野) 余目女子ミニバスケットボールスポーツ少年団 (余目第四小学校6年)  
 ソフトボール 小林 秀頌 (南野) AC.Souls (庄内町ソフトボール連盟)  
 ソフトボール 池田 周 (小出新田) AC.Souls (庄内町ソフトボール連盟)  
 ゲートボール 奥山 篤弘 (古関) 庄内町ゲートボール協会  
 水泳 大倉 愛梨 (前田野目) 酒田光陵高等学校3年      体操 齋藤ひかり (吉方) 余目中学校2年

### 【奨励賞】

陸上 三浦 美尋 (小出新田) 余目中学校3年      陸上 佐藤 旭 (南野) 余目中学校3年  
 陸上 佐藤碧久斗 (廻館) 余目中学校3年

## 余目第四学区、無火災1000日を達成

1月12日(金)、余目第四まちづくりセンターで、余目第四学区が無火災1000日を達成したことを受け、酒田地区広域行政組合消防本部(日下部進消防長)から、和合の里を創る会(水尾良孝会長)、町消防団第7分団(高橋慶考分団長)、第8分団(伊藤和宏分団長)に表彰状が贈られました。

水尾良孝会長は「これからも消防団と連携し、住民の防災、防火意識を高めていきたい」と抱負を語ってくださいました。

